

連続講座

第4回

日米安保最前線

どこまで進む軍備拡大・同盟強化

首都圏における日米同盟の現実

日時：9月1日(土) 午後1時半開始

場所：名古屋YWCA
ビッグスペース

お話：木元茂夫さん

(すべての基地にNO!を・ファイト神奈川)

新聞赤旗より



木元茂夫 (きもとしげお) : 1970年の靖国神社国営化法案反対運動に参加、1972～73年の空母ミッドウェイ横須賀母港化反対運動に参加。1982年の第一次教科書問題を契機に、在日台湾出身華僑の林歳徳さんが呼びかけた「日本のアジア侵略史を考える市民講座実行委員会」に参加。1985年に「林歳徳さんの人権を守る会」を結成して、指紋押捺拒否闘争に参加。以後、「指紋カードをなくせ!1990年協議会」で10年余り活動。90年代後半から「ヨコスカ平和船団」に加わる。1998年の「原子力空母の横須賀母港問題を考える市民の会」の結成に参加し、現在に至る。著書に『アジア侵略の百年』、DVD作品に『原子力空母の危険性—変貌する横須賀軍港』

参加費：800円

アメリカ国外では唯一空母の母港である、在日米海軍横須賀基地。旗艦「ブルーリッジ」をはじめ、原子力空母「ロナルド・レーガン」など13隻を有し、2014年に成立した安保関連法（戦争法）での自衛隊との「米艦防護」をはじめ共同訓練を積み重ねています。首都圏を環状に結ぶ国道16号線沿いには、厚木基地、キャンプ座間、そして事故が多発している米空軍の輸送機CV22オスプレイの配備が始まった横田基地などがあります。首都圏を取り巻く、在日米軍基地と自衛隊の実態と問題点を木元さんにお話をさせていただきます。ぜひご参加ください。

呼びかけ：不戦へのネットワーク

連絡先：名古屋市中村区那古野1の44の17 嶋田ビル2F 電話：050-3593-5130

Eメール：husen@jca.apc.org <http://www.jca.apc.org/~husen/> www.facebook.com/antiwarnetwork